

平成 17 年 1 月

お客様各位

アジレント・テクノロジー株式会社

ICP質量分析装置用のチューニング溶液中 (5184-3566) の硝酸濃度の変更について

拝啓 貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
毎々格別のお引き立てを賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社 ICP 質量分析装置用のチューニング溶液、部品番号 5184-3566 の硝酸濃度変更について、ご連絡をいたします。

従来、硝酸濃度は 0.2wt%でしたが、硝酸濃度が高めの方が成分元素の保存上有益なことから 2wt%に変更されました。ICP 質量分析装置用のチューニング溶液の内容は以下のとおりです。

部品番号 : 5184-3566

組成 : Li, Y, Ce, Tl, Co 各 10ppb / 硝酸濃度 2wt%

数量 : 500mL x 2 本

なお、一般的に硝酸濃度が異なる場合、出力信号の大きさに若干の差があることは知られていますが、それは、装置側を全くの同一条件下で分析するような場合にわずかに観察されます。本溶液の使用目的であるチューニング（感度調整）作業においては、全く影響はありませんので、安心してご使用ください。

Agilent カラム分析機器部品カタログ等の表記は従来そのままですが、出荷される商品の硝酸濃度 2wt%になります。

お客様にはご迷惑をおかけしますが、今後ともいっそうのご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます

敬具